

作品名「予兆」

方ほどと伺いました。作品制作でのこだ

Α

Q

海外で活動されるなかでの楽しみや

Q

思って楽しんでいます。 やりがいはありますか? それらも自分を大きくするハードルだと 感もひとしおです。 することも多いし、 日(8時間)に描けるのは ージしながら緻密に描いていくため、 もともと挑戦することが好きなので、 作品の特徴として、 乗り越えた時の達成 下絵は描かずイ 大変な分、感激 10センチ四

きっかけです。 こから本格的に絵の勉強を始めたの の先生の勧めで佐賀北高校を受験し、 日常のことだったので、 いました。絵を描くのは、 お盆や正月には描いた絵を見てもらって いていませんでしたが、 絵画をはじめた゛きっかけ゛ 親戚に芸術関係の方が多かったので 中学の時に美 特別な感情は抱 僕にとっては は何です

A

ものには、

コンピューターで描かれたも

作るように心がけています。

手で描いた

いものか

を

の時代は、

ますます手作業の重要性が見

のにはない温かさがあります。

これから

す。

絵として面白いもの、

わりを教えてください。

技術に偏りすぎないようにして

い

Q

伺いました。

今後もしばらくは海外を拠点に作品を しんでもらいたいと思っています。 日本のみならず世界中の人たちに

うとも自分の手で描きたいのはそのため 直されてくると思います。時間がかかろ

そ 術 多久市から世界で活躍する池田さんにお話を **PROFILE**

> いけ だ 池田

まなぶ

1973年多久市生まれ、 県立佐賀北高校芸術 コース、東京藝術大 学美術学部デザイン 科卒業後、同大学院 修士課程修了。2011 年から文化庁芸術家 在外研修員としてバ ンクーバーに滞在 2013年からアメリカ・ ィスコンシン州マ ディソンを拠点に制 作活動中。丸ペンを 使った緻密な画風が 持ち味。



作品名「くさかまきり」

表紙画像、作家ポートレート/ photo by Clayton Adams 作品画像/ (記 憶) 2002年 紙にペン、インク 25.5×47cm 個人蔵 ©IKEDA Manabu Courtesy Mizuma Art Gallery (興亡史) 2006年 紙にペン、インク 200×200cm 高橋コレクション 撮影: 宮島径 ©IKEDA Manabu Courtesy Mizuma Art Gallery (くさかまきり) 2004年 紙にペン、インク 23×29cm Chazen Museum of Art 撮影: 宮島径 ©IKEDA Manabu Courtesy Mizuma Art Gallery (そう 氷) 2008年 紙にペン、インク 190×340cm 株式会社サステイナブル・インペスター所蔵 撮影: 久家靖秀 ©IKEDA Manabu Courtesy Mizuma Art Gallery 制作風景/©IKEDA Manabu